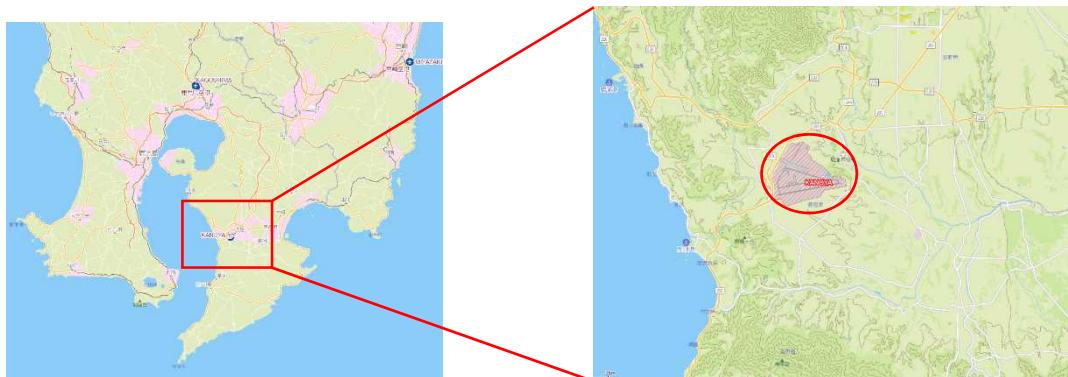


令和7年12月  
防衛省

## 海上自衛隊鹿屋航空基地に関する 令和8年度予算案について（施設整備）

### 【施設整備】

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画においては、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- 鹿屋航空基地においては、火薬庫2棟を整備するとともに、滯空型UAV（シーガーディアン）を格納・整備するための整備格納庫の整備、老朽した火薬庫の整備、鹿屋航空基地に隣接する用地の取得を予定しています。
- 令和8年度予算案においては、火薬庫2棟の設計、滯空型UAV（シーガーディアン）の整備格納庫の設計、既存施設の移設・撤去工事、火薬庫改修工事及び鹿屋航空基地に隣接する用地の取得など、鹿屋航空基地における施設整備に係る経費として全体で約78億円を計上しています。



鹿屋航空基地